

熊本県内の母体搬送と新生児搬送について 平成24年のデータが示されました(平成25年11月に熊本県周産期会議)。二次医療圏を比較すると阿蘇地域は母体搬送と新生児搬送の割合が熊本県一低い数字でした。(図1と2) 会議ではK委員が当院を名指しで褒めて頂き嬉しく思いました。幸運が重なった結果かも知れませんが、そして平成25年は175名の新しい生命と出会う機会に恵まれ、新生児搬送が0件なので2年連続で熊本県内一低い数字と推察され、正直ホッとしています。

偶発的に発生する不慮な出来事は極力避けなければなりません。産科では生命の多様性と不確実性が同居しダイナミックに変化します。常日頃から妊婦健診を行って、細菌性陰炎や羊膜絨毛膜炎の有無など後期流産や早産を早期に予見して予防すること、ハイリスク妊娠や新生児を丁寧に観察して適宜高次医療機関に紹介したり保健指導することを心がけています。新生児搬送は母子分離を余儀なくされて母親が不安になります。無事を願う家族の心情に接すると、私達はいつも心を痛めます。看護スタッフも保健指導や新生児観察を丁寧に行っており、母親や家族的心情に寄り添つて元気づけるなど、赤ちゃんに優しい出産環境を、といつも思います。

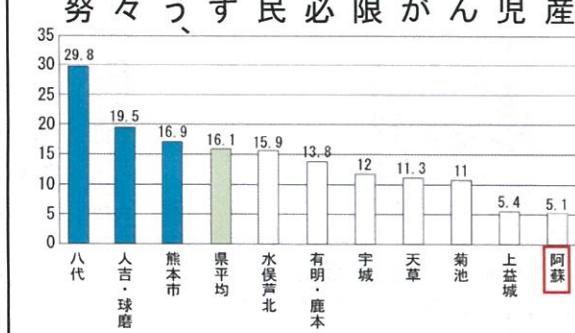


図2 周産期医療圏別新生児搬送割合(分娩数千対)

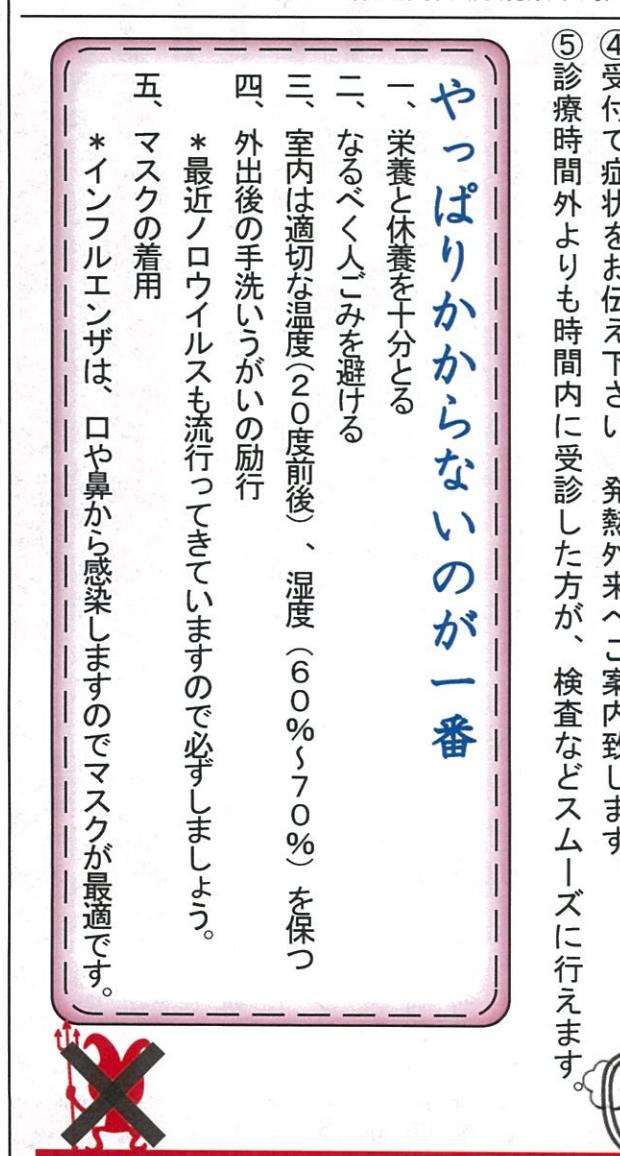
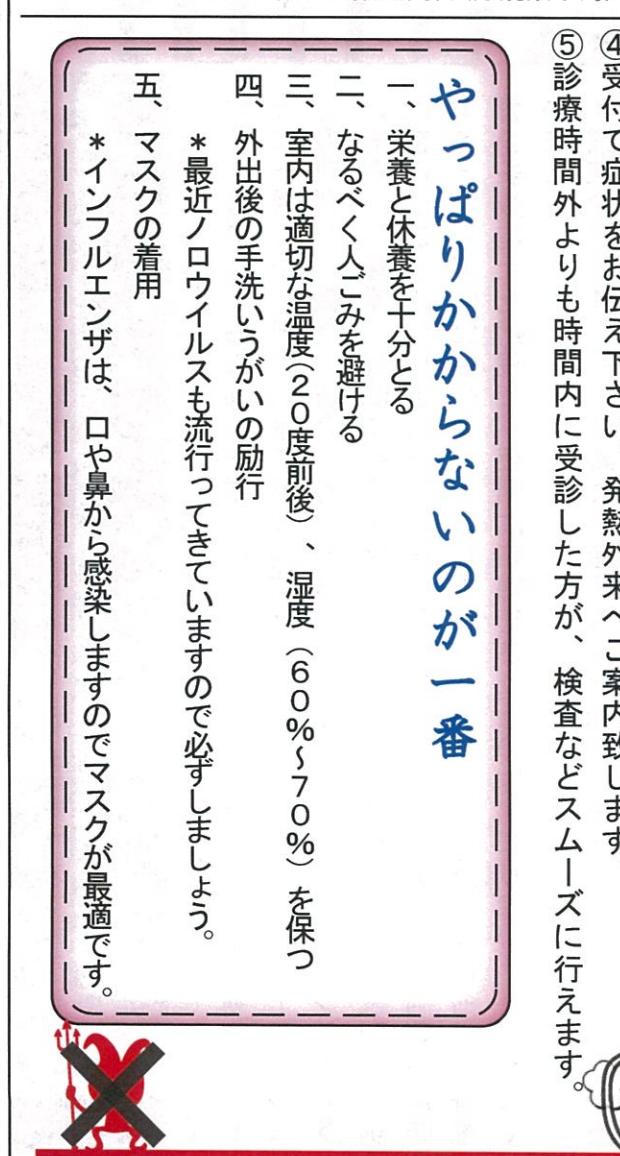


図1 周産期医療圏別母体搬送割合(出生千対)



## 『よりよき人間性、よりよき産科医療、よりよき産科環境!』



阿蘇温泉病院  
産婦人科医 荒尾 慎治



TAKE FREE

ご自由にお取り下さい

医療法人社団 坂梨会  
基本理念  
よりよき人間性を  
よりよき環境を  
よりよき医療を

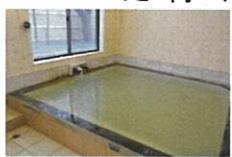
2月号  
Contents

- 産婦人科医荒尾先生「母体小児搬送」について
- インフルエンザについて
- 阿蘇温泉病院「夜間消防訓練」
- 特集「あそ整骨院」
- 栄養課より・レストラン・グラシアス新メニュー
- 思索房の本棚(第3号)・研修レポートなど



\*「そとがき」とは外輪山を意味する古い言葉です。

## 耳より情報



②施術前後は、あそ整骨の内湯（天然温泉）をゆっくりとご利用いただけます。

## 診療時間

事前予約すると  
スムーズに治療  
が受けられます

32  
サニー

5488  
腰バチバチ

9時～18時

診察日  
火～土  
診察時間

## 整骨院スタッフ



柔道整復師 江島 弘樹

奥さん一人・子供一人  
特技は、お手玉、柔道初段、英検準二級を有し野球、バレーボールなど様々なスポーツをマルチにこなす。全ての者を魅了する。

元気になって帰つてもらいます  
火。夜勤者が初期消火や通報を行い、消防署や職員へ一斉メール配信。病院では、自衛消防隊本部や災害対策本部を設置し、患者さんの身体の状態や病棟構造に応じた避難訓練を行いました。

午後7時にサイレンがなり、一斉メールを見た近隣の若年男性職員で組織する緊急機動隊が次々と助けにきて、動けない患者さんをベットごと安全な場所へ誘導したり、車イスごと階段を降ろしたり、日頃あまり利用することがないベランダに設置してある避難用すべり台を利用したりしました。結局、患者さん役を含め総勢約160名の本番ながらの大規模訓練となりました。

訓練後、消防署からの講評では、応援は一ヶ所にかたまらず、出火場所の階だけでなく、上階や下階、西棟へも救助にいく必要があることやその部屋の患者さんが避難したらすぐドアを閉めるなどの助言を受けました。そして、防火扉のまわりには物を置かない、コンセントのほこりを取り除くなど日頃からの火災予防についても意見をいただきました。

この訓練の経験もとに、反省点を活かし、火災マニュアルを充実させ、患者さまの命を預かる病院として安全に安心して療養できる環境を提供していくよう、地域の皆様と協力し、防災体制を整え、職員ひとりひとりが防火・防災の意識向上に努めて参りたいと思います。

阿蘇広域消防本部、阿蘇市消防団には、紙面を借りて心よりお礼申し上げます。



寝たきりの患者さんをベッドごと避難させている。



地元消防団と協力して車イスの患者さんを階段から降ろしている。

## ソーマダイン



微弱電流を流すことによって自然治癒を促進するもので、神経・筋肉の疾患や体质の改善、自律神経の調整などに適応しています。

## テクトロン



深部の筋肉や神経根まで通電し刺激するので、全身の筋力強化や肩こり・腰痛などの疼痛緩和に優れた効果を発揮します。

## 手技療法



強い張りや凝り固まった部分を中心に全身ほぐしていきます。筋肉のバランスや身体歪みの調整を行っていきます。

## 温熱治療器



温熱エネルギーによって細胞が活性化し臓器の機能向上につながります。

## メドマー



下肢全体を脚の太さに関係なく一定の加圧力で心地よいマッサージが行えます。

**病院前「あそ整骨院」では、様々な特殊機器を使い症状に合わせた治療を行います。**



## 阿蘇消防署と阿蘇市消防団の支援を受けて、初の夜間消防訓練実施！

当院では昨年「災害対策マニュアル（火災編）」を策定しましたが、そのマニュアルが絵に描いた餅にならず、職員一人一人が率先行動できるよう一月二十二日に（水）夜間消防訓練を行いました。平成二十四年の水害の教訓から職員の防災に対する思いは強く、積極的にチャレンジする意欲もあり、通常、昼間に行う訓練を、今回初めて職員が手薄な夜間での訓練を行うことになりました。また、この訓練をするにあたり、阿蘇市消防本部と地元消防団も心よく協力してくださいました。消防職員も「入院患者を多数抱えた病院で、夜間に訓練をされるのはあまりない」と驚かれていました。

訓練の概要は、午後7時に2階東療養病棟（入院40名の想定）より出火。夜勤者が初期消火や通報を行い、消防署や職員へ一斉メール配信。病院では、自衛消防隊本部や災害対策本部を設置し、患者さんの身体の状態や病棟構造に応じた避難訓練を行いました。

午後7時にサイレンがなり、一斉メールを見た近隣の若年男性職員で組織する緊急機動隊が次々と助けにきて、動けない患者さんをベットごと安全な場所へ誘導したり、車イスごと階段を降ろしたり、日頃あまり利用することがないベランダに設置してある避難用すべり台を利用したりしました。結局、患者さん役を含め総勢約160名の本番ながらの大規模訓練となりました。

訓練後、消防署からの講評では、応援は一ヶ所にかたまらず、出火場所の階だけでなく、上階や下階、西棟へも救助にいく必要があることやその部屋の患者さんが避難したらすぐドアを閉めるなどの助言を受けました。

この訓練の経験もとに、反省点を活かし、火災マニュアルを充実させ、患者さまの命を預かる病院として安全に安心して療養できる環境を提供していくよう、地域の皆様と協力し、防災体制を整え、職員ひとりひとりが防火・防災の意識向上に努めて参りたいと思います。

\*この訓練の内容は、1月22日の熊本日日新聞でも掲載されました。



今回は風邪の予防に効果的な食品を紹介いたします。普段の食事で積極的に取り入れ、風邪に負けない体づくりをし、早めの予防をしましょう！

基本は栄養バランスの良い食事を心がけることです。もちろん適度な運動、休養も大切です。冬は乾燥によりウイルスが進入しやすくなり、体調を崩し風邪をひく人が増える時期です。ウイルスに対する抵抗力・免疫力を高めるビタミン、ミネラルを十分にとりバランスの良い食事を取ることがコツです！

### バランスの良い食事

**たんぱく質** 基礎体力をつけ抵抗力を高める

魚介類・肉類・卵・大豆製品・乳製品など

**ビタミンC** 免疫力を高める

**イチゴ・みかん・キウイ・ブロッコリー・ほうれん草・イモ類など**

**ビタミンA** のどや鼻などの粘膜を保護する

**ほうれん草・人参・カボチャ・うなぎ・チーズなど**

**亜鉛** 疲労回復、新陳代謝を活発にする、免疫機能を高める

**カキなどの魚介類・赤身の肉類・レバー・豆・ナッツ類・大豆製品**

### 身体を温めるメニュー

鍋、雑炊、おじや、うどん、スープ、スープ煮など

ねぎ、にら、にんにく、タマネギ、生姜、唐辛子など

### 身体を温める食品

- ◆ 風邪をひいてしまったたら・・・
- エネルギー補給はしつかり

発熱で体温が上がると、たくさんのエネルギーが消費されます。糖質を含む、御飯、パン、麺をしつかり補給。（煮込みうどん、おかゆ、おじやなど）食欲のない時には果物や果汁から補給しましょう。

- 消化の良いメニューを選ぶ

胃腸機能も低下しやすくなるので、消化器官に負担をかけないよう油ものは控え、蒸し物、スープ煮、煮物など胃腸に優しい調理法の工夫をしましょう。

発熱・下痢により大量の水分が失われます。こまめに水分補給をしましょう。併せて、ミネラルの補給も大切です。野菜や果物ジュースなどを上手に利用しましょう。※下痢の時は、砂糖やミネラルが多いとかえって下痢が治りにくくなります。また、水分は温かい飲み物がオススメです。

事はどうぞランチタイムな2c9gです。お待ち合わせする時間が長い事はありますので、お電話まるで予想されたります。お電話まるで予約をお願いいたします。

コーヒー付き(750円)  
コーヒーなし(650円)



糖尿病撲滅のための世界共通のマーク



ヘルシーチキングリル&  
オリジナルトマトソース膳

## ② ブルーサーカルメニューに統一しました

下田シェフとともに阿蘇温泉病院栄養課スタッフがプロデュースする塩分少なめ、食物繊維が多くバランスの良い日替わりヘルシーランチ！是非、一度お召し上がり下さい！



おもてなし  
いらしゃいます  
料理

# グラシアス

温泉病院「桃花水」一階のヘルシーレストラン

## 思索房の本棚

連載第三号



大きな自然災害等に遭遇しても意外と忘れやすいのは、ある意味で我々の特性なのかもしれません。それだけ自然災害は身近な存在であり、その都度、痛みを克服し災害を乗り越えて命を紡いできた日本人の経験と知恵がエース [習慣・特性] となっているのかもしれません。さあればこそ、物理学者寺田寅彦氏が「災害は忘れた頃にやってくる」と警鐘を鳴らしたように、予防災害の実効性確保は中々に難しいものがあります。

記憶に新しいところでは、平成24年3月11日14時46分宮城県牡鹿半島沖合で発生した東日本大震災があります。同時に発生した福島の原発事故もあって被災地では今なお復興に向けた取り組みが続いています。東日本大震災は、マグニチュード [地震エネルギーの規模] 9の海溝型地震で、震源域は南北500km、東西200kmと国内観測史上最大規模となっています。地震の単位（震度：地震の揺れの大きさ。マグニチュード：地震エネルギーの大きさ、Gal：地震の震動加速度等）は大変分かりにくく、一見、関東大震災M7.9、阪神淡路大震災M7.3とわずかしか違わないように思えますが、実は、2Mは約1000倍ですから、東日本大震災は、阪神淡路の約1000倍のエネルギーとなります。20世紀以降の世界で4番目の巨大地震は、最大震度7、最大加速度2933ガル（阪神淡路は818ガル）を契機に、最大波高35m前後の津波が東日本一帯に押し寄せ [浸水面積400km<sup>2</sup>] 、約15万世帯が被災し、死者15,854人、行方不明者3,276人、被害総額は推計で約25兆円の大災害となりました。

古今東西、政の要諦は、治山治水、すなわち住民の生命、身体、財産を守ることですから国家の防災や危機管理体制が問われましたが、政府関係者からは、よく【未曾有の災害】つまり想定外の規模の災害であったという感想が洩らされました。

でも本当に想定外だったのでしょうか。869年の宮城沖貞観地震では、津波で死者が1000名を超え、1585年天正の津波、1611年慶長津波では、伊達藩で溺死者約5000名、1771年の明和の津波で石垣島を襲った津波の波高は約85mで島民の半数の8500人が溺死、島原大変肥後迷惑と唄われた1792年寛政の雲仙普賢岳崩壊による津波は対岸の肥後も含めて死者は15000人、1854年南海地震では、死者3,000人、1856年北海道南部地震では大津波で東北地方に多数の死者、1896年明治三陸大津波では、死者は東北3県だけで26,360名、1933年の津波で死者2995人、外国では、ジャワ島のクラ

カトウ火山爆発による地震津波で死者約36000人、1923年大正12年の関東大震災では、死者行方不明者10万とも20万とも言われています。記憶を辿れば辿るほど、我が国が地震津波の常襲地帯であることは明らかです。さて、改めて今回の東日本大震災は未曾有の災害であったのでしょうか。こうした地震災害を記録した書籍ともなれば、一番に思い浮かぶのが吉村昭氏の名著【関東大震災】です。緻密な頭脳と綿密な現地調査や資料収集、史実にこだわる徹底した記録文学のジャンルを確立したとされる吉村昭の本は、他にも水戸天狗党の挙兵から最後までを綴った【天狗争乱】、【戦艦武藏】、北海道の罷事件を扱った【罷嵐】、日本海海戦の日露決戦に至る葛藤と結果を記録した【海の史劇】等々思索房の本棚のかなりのスペースを占めています。いずれも多少、完読するには骨の折れる本ですが、この戦慄さえ覚える関東大震災を一読すれば、災害が我々の常に身近な存在であることを覚醒させてくれると思います。

さて、熊日の小さな記事でしたが、去る1月22日に阿蘇温泉病院では、夜間火災訓練を実施されました。昼間の火災訓練は良く聞きますが、入院患者が多数おられる大きな病院で夜間に大規模な火災訓練を実施することは、はじめてのことであつて大変難しく、また勇気のいることですし、なによりも理事長先生や総院長先生の理解と職員の皆さんにやる気が無ければ出来ないことです。

阿蘇温泉病院では、一昨年の7.12水害で大変大きな被害を受けた教訓を元に、昨年、先駆的な災害対策マニュアル（水害編）を策定したのに加え、さらに、夜間や休日時の対応も含めた火災対策編も策定されました。このマニュアルには、火災を想定した施設整備の活用や火元責任者の詳細な責任分担と日常的防火対策、ベッドに数人の患者さんを乗せて避難させる方策や病院周辺に居住する男性若手職員で組織する緊急機動隊等、アイデア賞ものまで含めた実践的な火災対策が網羅されており、今回の訓練によります内容に磨きがかかる、他のモデルにもなると考えます。

こうした取り組みも常に火災を発生させないためにはどうしたら良いのか。いったん火災が発生した場合は、どのような事態の中での対応となるのか、患者の皆様への深い思いやりと全職員の責任感と防災感度の高さがベースとなっており、さらに訓練を重ねることで、どこよりも安心安全の病院を目指す阿蘇温泉病院の対策の充実が期待されるところです。

思索房主人（いの）敬白

阿蘇温泉病院 薬剤部に聞く！

## お薬について

今月号から3回シリーズでお薬の疑問についてお答えします！  
第一回目は風邪薬についてです。

Q.『風邪薬を飲もうと思うけど、いつも病院からもらつて飲んでいる薬（定期薬など）は、服用していいですか？』



A.ほとんどの風邪薬は、定期薬と一緒に飲んでも大丈夫です。しかし、同時に服用すると副作用がでる可能性が高まる場合もあります。風邪をひいて病院を受診する時や、薬局などで風邪薬を購入する時に、お薬手帳やお薬の説明書きなど、薬の名前がわかるものを医師や薬剤師に見せ、一緒に服薬していくか尋ね、安全か確認してもらいましょう！また、お薬だけでなく栄養補助食品を飲んでいる方も薬との飲みあわせを確認した方が安全です。（栄養補助食品がお薬に影響することもあるのです！）



一月の研修レポートから～スキルアップを目指して～

## 在宅療養者への食支援に関する研修会

栄養科 管理栄養士 和田 友美

2030年には、47万人の高齢者が在宅で終末を迎えると言われおり、それに先駆け佐賀県では、栄養ケアステーションを立ち上げ地域住民の栄養サポートにあたっていることを聞いた。今後、在宅栄養指導を行っていく上で、医療倫理、在宅医療の動向、訪問看護の実際、緩和ケアにおけるコミュニケーションの取り方など知つておく必要があると痛感しました。

透析技術や知識を正しく習得した上で透析治療に潜んでいる危険性を正確に把握し、色々な業務の中であらかじめヒヤリハットを見しながら未然に回避、除するこことを心がけなければならないことを学んだ。また、患者さんの話をしつかり聞くことで信頼関係を築き、安全や満足につながっていくと思いました。

## 第十七回血液透析技術基礎セミナー

透析室 看護師 後藤 喜代子



# たのしいかも



健康管理センター  
室長  
野尻  
史子



## 館内案内

要支援、要介護者を支援する  
介護老人保健施設(125床)  
0967-32-5511

愛・ライフ内牧



4F

入所棟(45床)

3F

入所棟(40床)

2F

入所棟(40床)

1F

デイケア  
リハビリ室

患者様専用温泉

阿蘇唯一の緩和ケア病棟、  
夜間透析も可能な透析センター  
0967-32-5250

桃花水



家族控室  
談話室

緩和ケア病棟(15床)

連絡通路 透析センター

レストラン グラシアス  
患者様専用温泉

地下道連絡通路

病床数260床、  
阿蘇唯一の産婦人科も有する  
0967-32-0881

阿蘇温泉病院



西棟

療養病棟(30床)

療養病棟(48床)

一般病棟(41床)  
産婦人科病棟(床)

外来診察室  
検査室  
レントゲン室  
事務室

中央棟

患者様食堂  
会議室

患者様食堂  
産婦人科外来

内視鏡室  
売店 用度課  
医療福祉相談室  
健康管理センター

東棟

療養病棟(38床)

療養病棟(42床)

【出身地】

宮地

【趣味・特技】

ショッピング(光の森)

【好きな有名人】

松 たか子

【好きな言葉】

有終完美

【坂梨会グループの好きなところ】

子育て世代に優しいところ

【仕事での喜び】

大量の請求書計算が一発で出来た時

【休日の過ごし方】

子供と思いっきり遊ぶこと

【もしも宝くじが当たったら…】

家を建てる

(第42回)

医療法人社団 坂梨会  
阿蘇温泉病院  
経理課 管財  
吉岡 美由紀さん 坂梨 直也さん



【出身地】

内牧

【趣味・特技】

スポーツ・バトミントン

【好きな有名人】

のど自慢3人組(上野さん、平山さん、片山さん)

【好きな言葉】

一生懸命

【坂梨会グループの好きなところ】

明るく元気で絆が強い所

【仕事での喜び】

1日の送迎で無事仕事を終えた時

【休日の過ごし方】

愛車磨き。ショッピング。子供と遊ぶ。

【もしも宝くじが当たったら…】

MY HOME



# 診療日程

(平成25年2月1日現在)

	午前	午後
受付時間	7:00~12:00	13:30~17:00
診療時間	8:30~12:30	14:00~17:30

※受付時間は左記になりますが急患や時間外の場合は**外来受付0967(32)0881**まで遠慮なくお電話下さい。

※一部受付時間・診療時間が異なる場合がありますので、下記診療日程の注記も確認下さい。

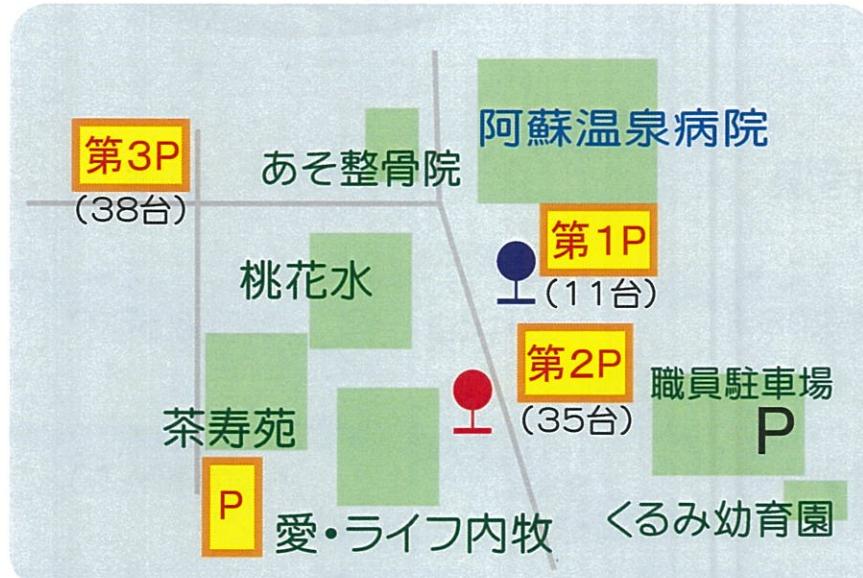
	月		火		水		木		金		土	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
内科 7:00~12:00 13:30~17:00 まで受付	萩原		萩原		萩原		萩原					
	戸上	重盛	荒武	戸上		重盛		重盛	荒武	戸上	重盛	荒武
総合診療科	中川		中川		中川		中川		中川			
内視鏡検査			神崎				小田(外来)				熊本中央病院医師	
整形外科	田崎		田崎		田崎		田崎		田崎		非常勤医師	
小児科	松本知			松本知							松本知	
腎・泌尿器科	下村		下村		下村		下村		下村		熊本医療センターまたは熊大医師	
耳鼻咽喉科 午前診察は9:00から	村川		村川				村川		村川			
	初診~11:30 14:00~17:00						初診~11:30 14:00~17:00					
	再診~12:00 14:00~17:15						再診~12:00 14:00~17:15					
皮膚科											非常勤医師	
眼科											黄	
緩和ケア相談		坂梨		坂梨			坂梨		坂梨			
	9:00~12:30		9:00~12:30				9:00~12:30		9:00~12:30			
歯科	宇野		宇野		宇野		宇野		宇野		宇野	
											12:00まで受付	
産婦人科・妊婦健診 (更年期・不妊・思春期・腫瘍)	荒尾		荒尾	田島 婦人科・不妊	休診	荒尾	荒尾					
	受付 8:30~12:00 / 14:00~17:00			受付 9:30~12:00	手術	受付 8:30~12:00 / 14:00~17:00						
小国公立病院			荒尾									
透析	下村		下村		下村		下村		下村		熊本医療センター又は熊大医師	
健康診断/訪問診療 (一般・胃カメラ・子宮がん・乳がん)	中川		中川	中川	中川	中川	中川	中川	中川			

※胃カメラ・子宮ガン検診・乳がん検診は各診療科医師が担当します。

■診療科の休診日

## 患者様外来駐車場案内

● 阿蘇駅方面行き ● 内牧・宮地・小国方面行き



## 坂梨会関連施設

